

子供に対する虐待のニュースが毎日のように報道されている。つい先日も子供が塾に行かないからと我が子を殺害したとの報道がなされたばかりである。ふりかえって考えてみるに、自分は子供の頃そんなに勉強をしたであろうか。私が生まれたのは本荘の旭町である。小学校は鶴舞小学校、中学は本荘南中学校であった。当然のことながら塾に行つた記憶などない。そもそもいわゆる補習塾も含め塾など存在しなかつたのではないだろうか。勉強は学校でするもの、それ以外の時間は自由に使うものであつた。



「本荘」への想い

伊藤 幸純
(本名: 伊藤浩二)

ふるさとを後に
私が上京した頃

も実現される事を是非お願いしたいと思います。

當時唯一通つたものといえば、そろばん塾であつたが、これは通つている友達も多く、いえは学校の延長のようなものであつた。思い出すことといへば、水林で秘密基地を作つて遊んだり、花見の時期には鶴舞公園で、祭りの時期には大町で、花を見るより祭りを見るより、小遣いをもらい出店を巡るのが何よりの楽しみであつたことである。しかし、時代は変わつたし、その流れには逆らえない。東京で二人の子供を育ててみてわからるが、私のような子供時代を送らることは到底無理である。また、たぶん、私の子供は一人とも父のような子供時代を送りたいとも思

所の所与の環境のなかでしか生きられないものであり、どのような人生が幸せであったかは人生の終わりに人それぞれが感じるものであろう。

本荘由利広域交流センターで開かれ、前回の協議会で「由利本荘市」「本荘市」「鳥海山市」の三点に絞り込まれ、継続協議となつていた新市名称について協議が行われました。委員から、「前回の協議会で大半の委員が『由利本荘市』に投票した。『由利本荘市』という名称は、新市の理念を表し、新しいまちづくりにふさわしい名称と思う」「由利という名称は、歴史と由利牛、由利サニシキと言われるようになって、由利本荘市がよい」という意見が最も多く、慣れ親しみのある名前であるが、由利の名前が使つられるべきではないなど、意見が分かれた。

街角雜記帳

Vol. 5

市制施行50周年記念事業

ふるさと本荘は、昭和28年町村合併促進法公布により、翌29年3月31日、本荘町・子吉村・小友村・石沢村・南内越村・北内越村・松ヶ崎村が合併して本荘市が誕生しました。山・川・海の豊かな自然に恵まれ、先人の英知と市民エネルギーによって今日まで本荘由利広域圏の中核都市として着実に発展しています。先人の理想を追求し、小粒でもダイヤの輝き、背伸びしないで精一杯の努力の積み重ねが今日の本市の姿です。

今年は、市制施行50周年にあたり「半世紀の集大成となるまちづくりを目指して～次代に光輝く新市へ向け飛躍する年」と位置付け、次のような記念事業を予定しております。

市制施行50周年記念事業一覧表

No.	事業名	事業概要	時期(予定)
1	市制施行50周年記念式	記念式典、特別功労者の表彰、記念祝賀会	8月6日
2	NHK番組収録 (ラジオ番組公開録)	NHKテレビ放送開局50年と合わせて番組収録を行。子どもからお年寄りまで参加できる番組を希望。	17年2月11日
3	「ふるさと散歩」 製本事業	市政のよに320回にわたって掲載された「ふるさと散歩」を製本する。A5版・一部カラー印刷部数500部 300部を頒布(1800円)	7月末 刊行予定
4	「ブラジル本荘追分会」里帰り助成事業	本市出身の会員の里帰りに係る渡航費の一部助成。	8月6日
5	「石沢紳の茂里」 交流事業	桜の寄贈者を招待し、交流会、記念植樹を行う。20人程度を招待。歓迎会、記念植樹、交流会石沢作業の会に委託。 4／21歓迎会 4／22 交流会	2泊3日 4／21～23日
6	本荘ふるさとパック 作成事業	特産品パンフレットを作成し、転居者、首都圏在住の元市民に送るなどして、特産品を斡旋する。	5月下旬
7	石脇公園記念植樹事業	石脇公園にモミジ5本、オオヤマザクラ5本の記念植樹を行う。	10月～11月 (未定)
8	中学生による新しい まちづくりフォーラム	中学生によるフォーラム（1市7町）。	10／27(水) 予定
9	生涯学習市民のつどい、	生涯学習強調月間の事業の一環として開催。生涯学習に関するシンポジウム。	10月31日予定
10	生涯学習創作展	生涯学習強調月間の事業の一環として開催。従来の創作展に「体験広場」を加える。	10月22～24日
11	本荘追分踊り普及事業	「本荘追分」を通し、市民こぞって郷土愛を表現します。編曲した「親しみ版」を作って振り付け、子どもから大人まで踊れる普及事業とする。	～8月6日
12	ふるさと絵はがき 作成事業	河村彰画伯のふるさと絵はがき5枚一組5000組を成し、希望者に頒布。一組300円で頒布予定	7月中予定
13	ふるさとを詩う 本荘100景展	五島まさを画伯の本荘を描いた作品展を文化会館会議室にて開催。100点の作品のリストを作成し、準備に入る。	5／21～30
14	市民講演会 人間国宝・井上萬二 (陶芸家)講演会と作品展	人間国宝・井上萬二氏の講演会と同氏の作品展。 ・記念式典の記念講演 ・作品展	8／6
15	市民講演会 五木 寛之	演題 「心の風景」	8／30(月) 午後7時～

新報社刊行の「全都市住みよさランキンギング」が発表されました。ここでの住みよさとは、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「居住水準充実度」の五つの観点から十六指標を採用して、各指標について偏差値を算出し、その平均値を総合点として採点したもの。六九六都市（全国六九五市と東京圏部全体）の中では、一位は千葉県成田市。我がふるさと本荘市は堂々の三十九位。

来年の今頃は新市が誕生して、新市のまちづくり計画に基づき新しいまちが形成されていきます。このまちづくりがどのよう評価になるのか、来年のランキンギングに注目しましょう。

編集後記

柏穂藤雲 恵子の母 美恵子、
柏穂藤月(長女)、柏穂藤花(次女)、
齋藤光司(長男)、東京芸能教室生

齋藤 恵子（三女）
ダウン症児で心臓病の第一級の障害を持ちながら、大変難しい太鼓や踊りに頑張つております。舞台出演が大好きで出演することによつて恵子の存在感、生きることの大切さ、何よりも一生懸命取り組んでいる姿は、私たちに身をもつてその素晴らしさを教えてくれます。我が家は宝物であり、もちろん欠くことのできない大切な一員です。昨年十月にNHK教育テレビに出演。

（恵子の父・本荘市古雪町出身）
※東芝レコード専属
昭和四十九年NHK邦楽オーディションに合格。その後、各地にて本城勝真オンステージを開催。さらに、ドイツ、アメリカを始め、海外諸国において日本の伝統芸能を披露、大好評を博す。NHKの民謡番組「日本の民謡」では津軽三味線弾き語りで出演。

前売券
〔座席指定〕大人四千円（税込）
子供二千五百円（税込）
※中学生以下
〔自由席〕大人三千円（税込）
子供一千五百円（税込）
※中学生以下